

# 春季東北 高校野球

第70回

第2日

第70回春季東北地区高校野球大会は第2日の8日、岩手県で準々決勝4試合を行った。県勢は第2代表の八学光星が鶴岡東(山形第1代表)と対戦。終盤一気の猛攻で7-0の八回コールド勝ちを収め、4強入りした。9日は休養日で、大会第3日の10日は盛岡市のきたきんホールパークで八学光星 明桜(秋田第1代表)、仙台育英(宮城)同一盛岡三(岩手第3代表)の準決勝2試合を行う。

(本田海輝、棟方好華)

# 光星16安打 4強

## 鶴岡東を8回コールド



【鶴岡東 八学光星】先発し5回を被安打ら、6奪三振で無失点と好投した八学光星の主戦・岡本。きたきんホールパーク



6回裏、八学光星2死一、二塁、洗平が適時二塁打を打ち2-0とする。洗平は投げて3回を無失点に抑えた

【評】八学光星が16安打の猛攻で快勝した。0-0で迎えた六回、1死一、三塁の好機に西尾の内野ゴロで先制。さらに

### 岡本・洗平 無失点リレー

八学光星が攻守で圧倒した。打っては2試合連続2桁となる16安打。投げては、ともに2年生左腕の主戦岡本、洗平の継投で、山形県大会4試合に0を並べ続けた。再三通算43安打43打点の鶴岡ピンチもあったが、強気1人も出さない完璧な投

洗平が適時二塁打を放つなど、この回3点を挙げた。七回は藤原の2点適着実に加点し、試合を決所を締め、5回無失点と好投。2番手の洗平も3回を完璧に抑え、反撃の機会を与えなかった。

球を披露した。洗平は球速アップを掲げ、オフシーズンにウェイトトレーニングに注力。体重を7kg増やし、この日の試合では自己最速の147km/hをマークした。結果はコールド勝ちだ。

(棟方好華)